

取組個票①5年間の取組全体概要

①取組名	取組02	家庭用太陽光発電設備・HEMSの導入促進
②対応する目標・課題	低炭素・省エネルギー	
③対応する評価指標・目標値	■評価指標:住宅用太陽光発電装置設置に対する補助金交付件数(累積)	■目標値:220件(平成23年度)→1,200件(平成28年度)
	■評価指標:スマートコミュニティモデル地区数	■目標値:0地区(平成23年度)→2地区(平成28年度)
④取組内容 家庭における再生可能エネルギーの導入による「創エネ」と「省エネ」を推進するため、住宅用太陽光発電システム及び家庭用エネルギー管理システム(HEMS)を設置する際に市として補助を行い、導入の促進を図る。また、民間資本による設置促進も検討していく。		
⑤エリア 市全域		
⑥主体 南相馬市		
⑦活用した国等の制度		
⑧地域の関与 ○住宅用太陽光発電設備設置補助事業(福島県) ○家庭の創エネ・省エネ促進支援事業(南相馬市) ○東日本大震災復旧・復興基金(南相馬市)		
⑨スケジュール		
23年度	太陽光発電設備補助 23件(累積 220件)	
24年度	計画策定、太陽光発電設備補助 131件(累積 351件)	
25年度	太陽光発電設備補助 211件(累積 562件)	
26年度	太陽光発電設備補助 227件(累積 789件)、HEMS補助 32件	
27年度	太陽光発電設備補助 250件(累積 1,039件)、HEMS補助 125件(累計 157件)	
28年度	太陽光発電設備補助 200件(累積 1,239件)、HEMS補助 100件(累計 257件)	
29年度以降	太陽光発電設備補助 200件(累積 1,439件)、HEMS補助 100件(累計 357件)	
⑩他の取組との連携		
取組名:再生可能エネルギー基地の整備 連携内容:家屋への太陽光発電設備の設置及び大規模再生可能エネルギー発電設備の整備を同時並行で行い、市全体として再生可能エネルギーの普及率を高める。それぞれの連携については、今後の課題。		
取組名:誰もが暮らしやすい世代循環のまち(Co-housingの考えを取り入れた集落の形成) 連携内容:各住宅に太陽光発電設備の設置を推進し、HEMSによる見える化などを通じ省エネの取り組みを支援する。		
⑪自立・自律の方針・目標		
再生可能エネルギーの普及のために、各家庭において設置する太陽光発電システムの台数を増やす。市の単費及び民間の資本で実施するため、補助金依存にはならない。		